



実行委員の皆さん

輝く地域の力 白鷹の未来を彩る 白鷹を盛り上げよう実行委員会

… 交流人口の拡大を目指して …

白鷹を盛り上げよう実行委員会代表の高橋愛子さんに、お話を伺いました。

活動のきっかけは
何気なくファミリーマート白鷹さくらの店を訪れたことです。そこで整備された地域交流広場が目に入り、何かイベントができないものかと頭をよぎりました。私はいろんなマルシェに出店していることもあり、ここでマルシェを開催したら楽し

いのではないか、この町が活気づくのではないかと思い立ち、町内のママ友と立ち上げました。メンバーは4人です。

どのような活動を

「ふだふだ市」と銘打って、年3回、地域交流広場ではもちろん、のどか村等でマルシェを開催しています。

大切にしていることは

出店者の方や来場者の方に、楽しく、気持ちよくその日を過ごしていただくため、相手の立場を考えながら開催しています。印象を大切にすることで、リピーターとして白鷹町に興味を持っていただく方や、移住を希望する方が少しでも増えることを期待しています。

活動してよかったことは

一番大きいことは、地域の方々と知り合いになれたことです。私は生まれてこのかたこの町を離れたことがなく、友人は限られていたが、マルシェ開催でたくさんの方と話ができ、知り合いが増えました。

また、この活動はさまざまな方の協力があるってこそのもです。

たくさんの方が応援してくださることを実感することもできました。イベントが終わった後の達成感がたまらないですね。（笑）

これから目標は

マルシェを通して、この町の人口減少の歯止めにも少しでも貢献したいです。こうしたイベントを開催することで今の子どもたちに、「この町は楽しい町だ、一度町を離れても、「戻りたい」と胸を張って言



にぎわう「ふだふだ市」

わせてあげたいです。からだが続く限りマルシェ開催を楽しみます！

議会へひとこと

まずはマルシェに来て、雰囲気を見てください。何か見えてくるものがあるはずです。そして一緒にこの町を盛り上げていきましよう。

取材を終えて

自分たちの趣味を生かして、町を盛り上げようとする意気込みに感動しました。多くの白鷹ファン獲得に繋がることを期待します。（丸川）

編集後記

第6次総合計画後期基本計画とともに新年度がスタートしました。それに伴うさまざまな環境の変化が、春の訪れの喜びと相まって、気持ちを一新させてくれます。

各会計における新年度当初予算が可決されました。一般会計においては、過去2番目となる大型編成となり、後期基本計画に掲げる町の将来像の実現を目指す意気込みが感じられます。町民の皆様も、この先の進捗状況を注視していきましょう。乾燥する季節です。山菜採りなどで入山する際はどうか火の取り扱いにご注意ください。（丸川）

広報委員

委員長 丸川 雅 春
副委員長・編集長 佐々木 誠司
委員 金 田 悟
委員 竹 田 雅彦
委員 衣 袋 正人
印刷・街梅津印刷

